

市第57号議案 令和4年度横浜市一般会計補正予算（第5号）（関係部分）

令和4年度11月補正予算（経済局関連部分）の概要

1 趣旨

原材料価格・物価高騰に直面する市民や事業者を支援するため、レシートを活用した市民・事業者支援事業（通称：レシ活VALUE）を追加実施します。併せて、8月から実施しているレシ活VALUEの郵送申請にかかる事業費を増額します。

《補正額（経済局関連部分）》

単位：千円

	補正額
レシートを活用した市民・事業者支援事業	3,500,000

2 事業概要

(1) レシートを活用した市民・事業者支援事業（レシ活VALUE）追加実施（補正額：33億円）

スマートフォンアプリを活用して、飲食店・ガソリンを除く市内事業者で発行されたレシートの利用金額に応じたポイント還元やキャッシュバックなどを行うキャンペーンを実施し、市民生活の支援と市内事業者の利用促進による横浜経済の振興を図ります。

ア 対象店舗

印字レシート（店名・住所の記載されているもの）を発行できる市内事業者（飲食店・ガソリンを除く）

イ 対象者 横浜市内居住者

ウ 対象となるレシート 事業実施期間中のレシート

エ ポイント還元等の概要

還元額：レシート記載の利用金額の最大20%

還元上限額：一人当たり12,000円（利用金額としては6万円）

レシート1枚当たり上限額：400円（利用金額としては2,000円）

利用可能枚数：一人1日1枚

事業効果額：150億円

オ 受託事業者決定 令和4年12月

カ キャンペーンの実施期間 令和5年1月1日開始 予算がなくなり次第終了

	補正前	補正後	増減
事業費	44億円	74億円	30億円
事務費	4億1000万円	7億1000万円	3億円
合計	48億1000万円	81億1000万円	33億円

(2) レシートを活用した市民・事業者支援事業（レシ活VALUE）郵送申請分の増額

(補正額：2億円)

ア 実施内容

スマートフォンを持っていない方を主な対象者として、飲食店を除く市内事業者で発行されたレシートを郵送で受付し、対象者の銀行口座へ還元します。

イ 対象店舗

印字レシート（店名・住所の記載されているもの）を発行できる飲食店を除く市内事業者

ウ 対象者 横浜市内居住者

エ 対象となるレシート 令和4年8月26日から令和4年12月31日までに発行されたレシート

オ 郵送申請期間 令和4年11月1日～令和5年1月7日 ※郵送での申請は1回のみ

カ 還元時期 令和5年3月中旬予定

キ 還元の概要 還元額：レシート記載の利用金額の最大20%

還元上限額：1人当たり3万円（利用金額としては15万円）

レシート1枚当たり上限額：食料品・その他 600円

レシート1枚当たり上限額：ガソリン 1,000円

申請額が予算を超過した場合は、予算額を還元総額で案分します

	補正前	補正後	増減
事業費（郵送分）	7億5000万円	9億5000万円	2億円

【参考1】レシ活VALUEの実施状況

		6月補正額	9月補正額	11月補正額	補正後
アプリ	事業費	34億円	10億円	30億円	74億円
	事務費	3億円	1億1,000万円	3億円	7億1,000万円
郵送申請	事業費	6億円	1億5,000万円	2億円	9億5,000万円
	事務費	0円	2億2,500万円 (6月補正の事務費1億5,000万円含む)	0円	2億2,500万円
合計		43億円	14億8,500万円	35億円	92億8,500万円

【参考2】一般会計 歳入歳出予算補正（経済局関連部分）

歳出

単位：千円

款 項 目	補正前の額	11月補正額	計	11月補正の財源		
				国費等	市債	一般財源
5款 経済費	162,233,972	3,500,000	165,733,972	—	—	3,500,000
1項 経済費	162,233,972	3,500,000	165,733,972	—	—	3,500,000
5目 市民経済労働費	8,098,469	3,500,000	11,598,469	—	—	3,500,000